



2017年9月4日

「広域ちば地域活性化ファンド」による投資実行について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2017年8月1日（火）、株式会社銚子スポーツタウン（代表取締役 小倉和俊）に対し、「広域ちば地域活性化投資事業有限責任組合（広域ちば地域活性化ファンド）」による投資を実行いたしましたので、お知らせします。なお、本ファンドによる投資は本件が4件目となります。

本ファンドは、千葉県が有する豊かな観光資源や産業基盤といった地域の特性と、従来の常識や慣習にとらわれない斬新な発想とを融合した新しいビジネスモデルを育てていくことを目的としております。

投資先の株式会社銚子スポーツタウンは、人口減少が続く銚子市がまちおこしとして官民連携で取り組む「銚子スポーツタウン」構想の中核事業体です。旧銚子市立銚子西高等学校（2008年廃校）の校庭・部室棟・体育館などを2018年4月よりスポーツ合宿施設としてリニューアルオープンさせる予定であり、当行はこれまで同社に対し、地元金融機関との協調融資やクラウドファンディング*への拠出などにより同事業を支援してまいりました。

本ファンドにおいても、事業の構想段階から計画策定の支援や提携事業者の紹介などを行ってきたほか、投資実行後も事業の進捗を定期的を確認しながらハンズオン支援を継続してまいります。

※合宿設備の整備費用を募集し、期限の2017年8月31日までに当初目標金額1,000万円を達成。

【投資概要】

投資先	株式会社銚子スポーツタウン（代表取締役 小倉 和俊）		
投資期間	2017年8月1日～2022年5月30日（4年10ヵ月）		
事業内容	スポーツ合宿施設の運営	株主構成	銚子市、地元有志12名
投資金額	5,000万円	投資スキーム	社債の引き受け

【施設の概要】

所在地	千葉県銚子市野尻町1600	客室数	19室（定員152名）
施設内容	野球場、体育館（室内野球練習場を含む）、宿泊棟、食堂兼浴室棟		

【ファンド概要】

名称	広域ちば地域活性化投資事業有限責任組合（広域ちば地域活性化ファンド）		
設立日	2015年10月1日	存続期間	7年間
組合員構成	千葉銀行、ちばぎんキャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社		
業務運営者	ちばぎんキャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社		

以上